

令和 4 年 7 月 2 1 日

滝沢市議会議長 日向 清一 様

会 派 名 滝沢市民クラブ
代表者名 齋 藤 明

政務活動（~~調査研究~~・~~研修~~・~~要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第9条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究~~・~~研修~~・~~要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日
令和4年6月29日（水） から 令和4年6月30日（木） まで
- 2 活動場所
① 東京ビッグサイト（東京都江東区有明3丁目11-1）
- 3 参加者
松村 一、日向 裕子
- 4 活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体： 滝沢市民クラブ

調査項目名称	調査研究(視察含む) ・ 研修 ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	公共政策や自治体の取り組み事例を学ぶセミナーを受講することによって、自治体のSDGsの具体的な取り組み、地域活性化戦略の個別的または具体例、スマートシティにおける交通政策そして防災都市を目指す自治体の取り組みなどを学び、滝沢市のSDGsの推進や強固な防災政策に生かすため
活動概要	<ul style="list-style-type: none">●実施日 令和4年6月29日～令和4年6月30日●場 所 東京ビッグサイト(東京都江東区有明3丁目11-1)●内 容 公共政策や自治体の取り組み事例を学ぶセミナー受講 (自治体・公共Week特別講演より4講演) 6/29 ①ゼロカーボンシティ実現への取り組み 6/29 ②新時代の地域活性化戦略 6/30 ③スマートシティ最前線 6/30 ④教訓から取り組む地域防災
活動成果	<p>①では、脱炭素の取り組みの具体例(地域で再生可能エネルギーを創設し自前のエネルギー割合を増やすなどしてゼロカーボン実現を目指す。)を参考にし、本市にもぜひ生かせるよう活動していきたい。</p> <p>②では、鳥取県民の要望や思いに寄り添ったなるべく費用をかけない丁寧な政策(迅速なコロナ対策、子育て支援の充実、少人数学級実現など)を学習した。共感できる施策が多々あり、参考にし具体化したいという思いが募った。</p> <p>③では、スマートモビリティの具体例(自動運転、電気自動車、デマンド交通など)を学習した。本市では市の成り立ち上、スマートシティ実現は難しいが、部分的にでも取り入れ市民の交通の利便性向上に繋げたい。</p> <p>④では、仙台市の防災や環境への取り組み(東日本大震災の教訓を生かし住みたい・働きたいと思える街づくり)を学習した。都市の規模は違うが、特に働きたいと思える街づくりに生かしたい。</p>

研 修 行 程 表

年 月 日	時 刻	行 程
令和4年6月29日 (水)	7:40	盛岡駅集合（南口待合室）
	8:02～10:32	盛岡駅⇒東京駅（JR 新幹線はやぶさ8号）
	11:03～11:07	東京駅⇒新橋駅（JR 京浜東北線）
	11:10～11:32	新橋駅⇒東京ビッグサイト駅（ゆりかもめ）
	12:00～14:45	【セミナー（1日目）】 東京ビッグサイト（江東区有明3丁目11-1） ・ゼロカーボンシティ実現への取り組み 12:00～12:45 【昼食】 ・新時代の地域活性化戦略 14:00～14:45 【宿泊】 相鉄フレッサ東京ベイ有明 （江東区有明3丁目6-6）
令和4年6月30日 (木)	10:00～14:45	【セミナー（2日目）】 東京ビッグサイト（江東区有明3丁目11-1） ・スマートシティ最前線 10:00～10:45 【昼食】 ・教訓から取り組む地域防災 14:00～14:45
	15:16～15:38	東京ビッグサイト駅⇒新橋駅（ゆりかもめ）
	15:51～15:53	新橋駅⇒東京駅（JR 京浜東北線）
	16:20～18:33	東京駅⇒盛岡駅（JR 新幹線はやぶさ35号）

令和 4 年 1 1 月 1 7 日

滝沢市議会議長 日向 清一 様

会 派 名 滝沢市民クラブ
代表者名 齋 藤 明

政務活動（~~調査研究~~・~~研修~~・~~要請陳情等~~）実施報告書

滝沢市議会の政務活動費の交付に関する条例第 9 条に規定する使途基準に基づき、政務活動（~~調査研究~~・~~研修~~・~~要請陳情等~~）を実施したので、報告します。

記

- 1 期日
令和 4 年 1 0 月 1 7 日（月） から 令和 4 年 1 0 月 1 8 日（火） まで
- 2 活動場所
①日本青年館 8F カンファレンスルーム「イエロー」
（東京都新宿区霞ヶ丘町 4 - 1）
- 3 参加者
齋藤 明、松村 一、日向 裕子
- 4 活動内容
別紙のとおり

政務活動シート

調査主体: 滝沢市民クラブ

調査項目名称	調査研究(視察含む) 研修 ・ 要請陳情等
活動の理由 及び その目的	住民主体の地方自治を進めるために開催されるセミナーを受講することによって、住民自治日本一を目指す滝沢市のための施策の一助とするため、様々な分野で活動をしている6名の方の講義で構成されるセミナーを受講し、ますます多様化する住民自治のあり方や住民の要望に答えるための参考とするもの。
活動概要	<p>●実施日 令和4年10月17日～令和4年10月18日</p> <p>●場 所 日本青年館(新宿区霞ヶ丘町4-1)</p> <p>●内 容</p> <p>清溪セミナー「住民主体の地方自治を進めるために」受講 (6講演)</p> <p>10/17 ①今あらためて地方創生を考える(石破 茂)</p> <p>10/17 ②人口5000人の小さな町はなぜ進化し続けるのか(大南 信也)</p> <p>10/17 ③地方創生 議会と自治体が果たすべき役割(木下 斉)</p> <p>10/18 ④コミュニティ創生とDX化の課題(清原 慶子)</p> <p>10/18 ⑤働き方改革の方法(小室 淑恵)</p> <p>10/18 ⑥若者が声を届け、その声が響く社会を目指して(能條 桃子)</p>
活動成果	<p>①では、人口減少の問題は、地方によって異なり様々な問題があるため、地方自らが危機感を持って取り組まなければいけないという事を再認識した。</p> <p>②では、人口減少を食い止めるため、日本の田舎をステキに変えるために手を加えて行くというやり方は、実際は大変で時間の掛かる事ではあるが、時間をかけて丁寧に取り組む必要があると実感した。</p> <p>③では、実利的な方策を取るためには他力本願ではなく、百人の合意より一人の覚悟、魅力的な民間の力を地域の味方に取り込むなどが生き生きと語られ、励みにもなり、大いに取り入れなければならぬと感じた。</p> <p>④では、国の政策を利用したwell-beingの施策の進め方などを学習し、国の政策の生かし方や地方での進め方を学んだ。国の政策をもっと利用する必要性を感じた。</p> <p>⑤では、結婚・出産の増加、残業や離職率の減少、さらに業績が向上する働き方改革の方法を学び、ぜひ取り組みたいと思った。</p> <p>⑥では、若い世代の活動が政治に反映されるような活動を考え実行している。大人が子どもにどんな姿勢を見せられるかに重点を置きました誰でも選挙結果などのデータが分析できるような仕組みづくりをしている。ぜひ参考にして参加しやすい環境を整える必要性を実感した。</p>

研修会日程表

年月日	時刻	行程
令和4年10月17日（月）	8:20 8:50～11:04 11:15～11:40 11:55 12:30～18:10 18:15	盛岡駅集合 盛岡駅⇒東京駅（JR新幹線はやぶさ10号） 東京駅⇒千駄ヶ谷駅（JR中央線、総武線） 千駄ヶ谷駅から徒歩にて会場着 初日研修 日本青年館ホテル（研修会場と同じ） チェックイン
令和4年10月18日（火）	9:00～15:15 15:50 15:50～16:10 17:20～19:33	2日目研修(昼食休憩12:20～13:45) ホテルから徒歩にて千駄ヶ谷駅に着 千駄ヶ谷駅⇒東京駅（JR総武線・中央線） 東京駅⇒盛岡駅（JR新幹線はやぶさ39号）